

住之江区連携事業

Soai Orchestra
相愛オーケストラ

浪切ホール ベートーヴェン「第9」特別演奏会



指揮：円光寺 雅彦

～プログラム～

J.シュトラウス/鍛冶屋のポルカ(相愛ジュニアオーケストラ)
L.モーツアルト/おもちゃの交響曲(相愛ジュニアオーケストラ)
L.ベートーヴェン/交響曲第9番 二短調 作品125 「合唱付き」
(相愛シンフォニーオーケストラ)



2013年

9月7日土

18:30開演/17:30開場

岸和田市立浪切ホール



ソプラノ
泉 貴子



メゾソプラノ
阪上 真知子



テノール
馬場 清孝



バリトン
山田 健司

<相愛オーケストラ第9特別合唱団>

住之江第九合唱団 in OSAKA 南港混声合唱団 相愛大学第9合唱団 有志一同

全自由席

■一般 当日2,000円/前売1,800円 ■学生 当日・前売共1,500円

チケットぴあ TEL 0570-02-9999 (Pコード 204-731)

※未就学児のご入場はお断りさせていただきます。

※イベントの妨げになると判断する行為を行った場合は、ご退場頂くことがあります。

相愛オーケストラ60回目の定期演奏会を記念して 住之江区との地域連携で贈る

ベートーヴェン「第九」

[相愛オーケストラ]

相愛オーケストラは1956年に創設。サイ・ウキネンオーケストラにその名をとどめる名教育者、故斎藤秀雄教授の熏陶を受け、現在もその独自の指導法を継承しています。大きく4つの部門から構成され、相愛大学音楽学部管弦打楽器専攻生及び相愛高校音楽科生徒による大編成の管弦樂「相愛シンフォニーオーケストラ」、相愛大学音楽学部弦楽器専攻生による「相愛ストリングオーケストラ」、相愛音楽教室弦楽科生徒及びオーケストラ研究生を主に相愛高校音楽科、相愛大学音楽学部管弦打楽器専攻生を加えた管弦樂「相愛ジュニアオーケストラ」そして、相愛大学音楽学部管弦打楽器専攻生による「相愛ウィンドオーケストラ」と総勢300名を擁するまでに発展してきました。毎年秋にはザ・シンフォニーホールにて、また春にはいざみホールにて定期演奏会を華やかに開催しています。指揮者陣にはイギリスでエリザベス女王より大英勲章を授けられた尾高忠明客員教授はじめ、円光寺雅彦、梅田俊明、小林恵子、若林義人、諸氏が名を列ねています。これまで、関西圏はもちろん沖縄や中国、四国、東海、北陸に至る各地で演奏旅行を行ったほか、海外へも「相愛ジュニアオーケストラヨーロッパ演奏旅行」を3度にわたり敢行、訪れたロシア、ポーランド、ドイツ、イタリア、いずれの地においても絶賛を博しました。2008年には相愛学園創立120周年を記念し「相愛オーケストラヨーロッパ公演」をデュッセルドルフ、ワルシャワ、ミラノ各都市にて、また2010年には中国・瀋陽にて公演を行いました。2011年には中国・瀋陽にて公演を行いました。



円光寺 雅彦
Enkoji Masahiko (Conductor)

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄、ピアノを井口愛子の各氏に師事。1980年、ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スヴィトナーに師事する。1981年9月帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同交響楽団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。1989年より1999年3月まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者として活躍。

オーケストラの飛躍的な発展に貢献し、その実績は高く評価されている。東京特別公演のライブをはじめ、円光寺・仙台フィルの演奏は多数CD化されており、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係を伺う事が出来る。1998年5月より2001年4月まで札幌交響楽団正指揮者を務める。2000年3月には、東京公演(サントリーホール)を指揮し好評を博し、札幌交響楽団と円光寺の取り組みは高く評価された。他に、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団をはじめ、日本の各オーケストラに客演し、着実に活動範囲を広げている。海外でも、1992年、スマーナホールにて、プラハ交響楽団の定期演奏会に客演したのをはじめ、1994年には、BBCウェーブズ交響楽団、1995年にはドミニトリ・キタエンコからの招きにより、ノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、それぞれの地で、その深い音楽性と適確な指揮で、多くの聴衆を魅了した。また、NHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」「あなたが主役~音楽のある街」「あなたの街で夢コンサート」等の番組にも定期的に出演など、その活動は幅広く、国際的指揮者として、現在最も期待されている。名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者、桐朋学園大学院大学特別招聘教授。相愛オーケストラ指揮者。

[住之江第九合唱団 in OSAKA]

指導者 木村俊明 ピアニスト 植田祐加里

1997年「1万人の第九」に感動した有志が1998年「住之江第九を楽しむ会」を発足。住之江小・加賀屋小・加賀屋東小・住吉川小生涯学習ルームの共催事業として活動。「1万人の第九」に連続出演し、第九の感動を分からち合う。そして2009年2月18日「住之江第九合唱団 in OSAKA」と改名し、住之江小生涯学習ルーム事業として地域に根ざした混声合唱団となる。ベートーヴェンの第九及び合唱音楽を通して地域の文化向上を図ることを目的とする。2010年「住之江の第九」。2011年より相愛大学とのコラボ「住之江の第九」を行う。2013年11月4日相愛大学南港ホールにて相愛大学とのコラボ「住之江の第九」を開催する。

[南港混声合唱団]

合唱指導・指揮：西本聰明 ヴォイストレーナー：田嶋喜子 ピアノ：片寄真理・雪原典子

1986年に南港ポートタウン住民有志により、ポートタウン町開き10周年記念コンサートの開催を目標に設立。1987年11月、第1回ポートタウンコンサート「ベートーヴェン第9回コンサート（指揮：朝比奈千足、神戸フィルハーモニー）」を相愛大学南港ホールにて開催。1988年11月、第2回ポートタウンコンサート「ベートーヴェン第9回コンサート（指揮：酒井睦雄、相愛オーケストラ）」を開催、その後、南港混声合唱団と改名、1989年に団歌制定（作曲：蓮池美香 相愛大学講師）。以後毎年の相愛大学南港ホールでの定期演奏会を活動の中心に、地域の合唱交歓会や、大阪府合唱祭に参加。クラシックや混声合唱組曲、唱歌、ミュージカルなど様々なジャンルの混声合唱を、老若男女、経験の有無を問わず楽しい練習を続けています。2014年、第23回定期演奏会開催を予定。地域の音楽仲間と共にコーラスの楽しみ（歌う、聴く、観る）の輪を抜け音楽文化の活性化に寄与できるよう活動を続けて行きたいと願っています。現団員数：25名

相愛大学ホームページ

<http://www.soai.ac.jp/>

浪切ホールへのアクセス

〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町1-1

【お車の場合】

阪神高速湾岸線利用→岸和田南ICを降りて約1分

<大阪市内から>岸和田南ICへ約25分

<関西国際空港から>岸和田南ICへ約10分

相愛オーケストラホームページ

<http://www.soai.jp/orch/>

【電車の場合】

南海本線「なんば」駅から急行で「岸和田」駅へ約25分

「岸和田」駅から徒歩約10分

